

# 感恩のこころ

No.13

## 関西福祉科学大学教育後援会 広報誌

会員の皆様には平素より教育後援会活動にご理解、ご協力を賜り有難うございます。

教育後援会の目的は、学生たちが学業に専念し、学生生活を安心して営むことをめざして、保護者の皆様には日頃から教学の支援に多大なご援助をいただき、厚くお礼申しあげます。

大学は今年で創立20年を迎えました。社会福祉学部1学科定員230名から誕生した福科大は現在5学部6学科収容定員2,570名の規模まで大きく成長しました。これも、社会からの要求



### 大学創立20年を迎えて

関西福祉科学大学 学長 八田 武志

に応えるべく「人を幸せにする」学問を学ぶことを基盤に歩まれてきた先輩方の尽力によるところが大きいと感謝しています。

大学創立記念の催しは、近隣の大学関係者などを招いて都心のホテルでパーティをするのが一般的

ですが、本学は、各学科が自主的に学会や公開講座を計画し1年間通して実施することと、地域の皆さんを招いて学園の成長した様子を見ていただくこととの2つをメイン事業としました。後者は8月27日に玉手山学園祭と称して、オーブンキャンパス施設見学、模擬店、クジ引き会などを短大、高校、

大学は今年で創立20年を迎えた。社会福祉学部1学科定員230名から誕生した福科大は現在5学部6学科収容定員2,570名の規模まで大きく成長しました。これも、社会からの要求



会員の皆様には平素より教育後援会活動にご理解、ご協力を賜り有難うございます。

教育後援会の目的は、学生たちが学業に専念し、学生生活を安心

して営めるようサポートすることあります。主な事業として、教育懇談会の開催、キャリア形成に向けた資格取得・進路指導への助成、福利厚生への援助、自然災害時の緊急支援や家計急変時の奨学給付など学生や家族にとって重要な事業の運営がなされています。

近年、関西福祉科学大学は、学生の資格取得の結果や高い就職率を維持しています。それは大学

幼稚園の皆さんと協力して快晴のもとで実施しました。当日は5,000名を超える入場者がおり、これまで経験したことのない賑わいでした。教育後援会からは多大のご寄付をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。

本学は「人の幸せを願う」ところ優しい若者に、感謝の気持ちを大切に過ごし、必要な知識や資格を確実に取得するように、小規模大学の特徴を生かして、きめ細かい対応に過ごし、必要な知識や資格を確実に取得するように、小規模大学の特徴を生かして、きめ細かい対応に

保護者の皆様には日頃から教学の支援に多大なご援助をいただき、厚くお礼申しあげます。

大学は今年で創立20年を迎えた。社会福祉学部1学科定員230名から誕生した福科大は現在5学部6学科収容定員2,570名の規模まで大きく成長しました。これも、社会からの要求

保護者の皆様には日頃から教學の支援に多大なご援助をいただき、厚くお礼申しあげます。

大学は今年で創立20年を迎えた。社会福祉学部1学科定員230名から誕生した福科大は現在5学部6学科収容定員2,570名の規模まで大きく成長しました。これも、社会からの要求

### 「共育後援会」をめざして

教育後援会会長 秋本 真一

して営めるようサポートすることあります。主な事業として、教育懇談会の開催、キャリア形成に向けた資格取得・進路指導への助成、福利厚生への援助、自然災害時の緊急支援や家計急変時の奨学給付など学生や家族にとって重要な事業の運営がなされています。

近年、関西福祉科学大学は、学生の資格取得の結果や高い就職率を維持しています。それは大学

幼稚園の皆さんと協力して快晴のもとで実施しました。当日は5,000名を超える入場者がおり、これまで経験したことのない賑わいでした。教育後援会からは多大のご寄付をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。

本学は「人の幸せを願う」ところ優しい若者に、感謝の気持ちを大切に過ごし、必要な知識や資格を確実に取得するように、小規模大学の特徴を生かして、きめ細かい対応に

との連携強化の場として「教育懇談会」を本学及び和歌山・高松・沖縄で開催いたしました。多くの保護者の方に参加頂き、先生との面談や、懇親会での話からも大学の温かい雰囲気にもふれ、貴重な有意義な時間を過ごしていただけたことができました。

この2年余り、本会会長としてやつてまいりました。今年度も残りわずかとなりましたが、どうか会員の皆様には引き続き、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

健康を支える専門職が本大学から多く養成されることは、世の人々の幸福に直接的に影響を与えることになります。社会が本学の学生一人一人に寄せる期待は高まっており、保護者としてもそのことを認識し、後押しをしていきたいものです。

大学と保護者が互いに手を取り合ってまいりました。今年度も残りわずかとなりましたが、どうか会員の皆様には引き続き、ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

幼稚園の皆さんと協力して快晴のもとで実施しました。当日は5,000名を超える入場者がおり、これまで経験したことのない賑わいでした。教育後援会からは多大のご寄付をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。

本学は「人の幸せを願う」ところ優しい若者に、感謝の気持ちを大切に過ごし、必要な知識や資格を確実に取得するように、小規模大学の特徴を生かして、きめ細かい対応に

## 平成29年度 総会



去る平成29年6月3日（土）、大学4号館1階大講義室に於いて、平成29年度関西福祉科学大学教育後援会総会が開催されました。

①平成28年度事業報告案および決算報告書案、②平成29年度役員人事案、③平成29年度事業計画案および予算案以上の審議事項はすべて承認されました。

すでに会員の皆様には、「報告書」として発送しておりますのでご確認ください。

また、当日の総会に引き続き、第二部では、各学科に分かれての学科セミナーを実施し、第三部では、教職員と会員の皆様との懇親会を実施。第四部では担当教職員と会員の皆様との個別面談会を行い、100名を超える方にご参加いただきました。ありがとうございました。

### 1. 学生の学業および課外活動への助成

- (1) 褒章事業
- (2) 学業優秀者表彰
- (3) 学術文化・スポーツ活動奨励賞
- (4) 社会貢献活動表彰等

- (1) クラブ・サークル等強化・育成事業
- (2) 学友会活動の助成・支援事業
- (3) 図書館事業に係る助成
- (4) 海外研修制度の助成

### 2. 学生の進路指導への助成

- (1) 資格取得に向けた学習活動への助成
- (2) キャリア形成に係る自己啓発への助成事業
- (3) 就職活動に係る支援事業

### 3. 学生の福利厚生を支援するための事業

- (1) 学内における緊急的な病気・ケガ等に対する助成
- (2) 学生総合保険の内容充実支援
- (3) 学生の健康管理助成
- (4) 施設・備品等の充実助成

### 4. 自然災害等による学生の家計急変に対する支援事業

- (1) 家計急変による生活困窮学生への奨学金制度
- (2) 災害救助法適用地域の学生支援制度

### 5. 本学と会員相互の連携を図る事業

- (1) 教育後援会総会の開催
- (2) 教育懇談会の開催（本学および地方にて開催）
- (3) 教育後援会広報誌の発行
- (4) ホームページの内容充実

### 6. その他本会が必要と認めた事業

- (1) 地域社会連携事業への支援及び助成
- (2) 教員の学術・教育研究及び職員の研修に係る助成
- (3) 同窓会との相互連携に係る事業

## 平成29年度 事業計画

## 教育懇談会開催報告

平成29年度も、10月28日（土）に本学、11月26日（日）に高松市、12月3日（日）に和歌山市の三会場で開催いたしました。

本学会場では美葉祭（大学祭）開催日でもあり、105名の保護者の方に出席いただきました。卒業生の体験談による発表や学生支援センターによる就職・資格セミナー、ゼミ担当教員との個別面談会を実施しました。

地方会場（高松会場・和歌山会場）では、卒業生の体験談、本学教員の講演や県庁の方による就職状況の講演、および学生支援センターより本学の就職状況の講演を行いました。また教員との個別面談会も実施し、好評のうちに終えることが出来ました。

今年度も多くの保護者の方にご出席いただき、誠にありがとうございました。

教育懇談会は、保護者の皆様と大学教職員との交流・懇親の場として位置づけており、日頃のご子弟の学修状況、学生生活、就職問題等の情報を直接得ることのできる貴重な機会となっています。



## 社会福祉学科

# 社会福祉士＆精神保健福祉士国家試験対策講座の開催について

毎年、社会福祉学科では、夏期と秋期に在学生と卒業生を対象に、「社会福祉士＆精神保健福祉士国家試験対策特別講座」を実施しています。社会福祉士の平均合格率は26%程度で、精神保健福祉士の平均合格率は59%程度と、決して簡単な試験ではありません。

毎年、多くの在学生や卒業生が受講してくださいますが、2回とも受講した在学生や卒業生は高い確率で合格されています。そして、合格したことにより、希望の就職先や職種の夢を手にされた喜びの声もいたたいています。

今年も、第1回目を「平成29年7月1日(土)午前中」に、第2回目を「10月28日(土)午後」に実施しました。1回目は、夏の晴天の日で「大学開学20周年記念『社会福祉セミナー』」開催の日に実施し、第2回目は、台風の近づく雨天の中で「平成29年度・第14回美葉祭」開催の日に実施しました。

第1回目は、「現代社会と福祉」の受験対策をメインに家高将明先生（社会福祉学科・准教授）が講師を担当し、第2回目は、「社会福祉法制度」の受験対策をメインに柿木志津江先生（社会福祉学科・准教授）が講師を担当されました。また、両日とも「受験対策の勉強方法のポイントや模擬試験・講座、参考書の使用方法」について、橋本有理子先生（社会福祉学科・准教授）が熱く指導されました。

受講生からは、「非常に分かりやすい」「やる気が出た」等のアンケートのご意見が沢山書かれていました。

今後も、社会福祉学科では、卒業生を応援すべく「国家試験対策講座」を実施する予定です。「國家試験対策講座」の開催については、同窓会の案内と一緒に郵送すると共に、大学のホームページでもご案内する予定ですので、受験を考えておられる卒業生は要チェックです。

社会福祉学科では、一人でも多くの在学生・卒業生の合格を心より祈念しております。



## 心理科学科

# 公認心理師養成校となる心理科学部

国家資格「公認心理師」法が2017年9月15日に施行されました。20

15年9月に公認心理師法が国会で成立して以来、2年間にわたる養成カリキュラムの検討を経ての施行です。心理学専門職の国家資格化は、私たち心理の専門家の永年の夢だったのです。たいへん嬉しく思っています。

本学心理科学部は、国民の要請に応えるためにも、優秀な公認心理師を一人でも多く輩出すべく、養成校として名乗りを挙げました。来年4月入学の心理科学部3期生からは、養成校カリキュラムに従った25科目を揃え、学部3年次には心理師の働く現場で80時間の見学実習も行えるよう準備を進めています。

公認心理師になるには、本学心理科学部で所定の25科目を履修した後、2つの方法で受験資格を得ることができます。第一のコースは公認心理師養成大学院に進学し、450時間の実習を含む10科目を履修する道、そして第二のコースは現場で2～3年の実務経験を経る道です。いずれのコースにしても、国家試験をパスしなくてはなりません。心理科学部の学生には、社会が求める心理サービスの技能を学ぶと

もに、国試に挑戦する強い意欲が求められます。

心理科学部の未来は、卒業生からどれほど多くの公認心理師が産まれるかにかかっていると言つても過言ではないでしょう。



山田学部長による新たな国家資格の説明(オープンキャンパスにて)

## 健康科学科

**インターシップ参加で将来のキャリアに関連した職業体験に取り組んでいます。**



健康科学科では、学部2年生、3年生を中心にインターシップへの参加を推奨しております。インターシップでは、主に夏休みを活用し実践的な就業体験を行い、将来の職業選択に役立てています。また、経験を得る機会が得られることで将来求められるようなスキルを大学生の頃に身につけておく貴重な経験となっていると考えます。

平成29年度は、ホテルや病院、工場保健会など健康に関する多くの実習先で、コミュニケーション力、接遇、報告・連絡・相談の重要性、情報収集力など多くの学びを深めることができました。また、インターシップ体験を通して様々な気づきを振り返り、自己の課題が明確になつたと考えられます。



インターンシップ終了後は自分がこのインターンシップ経験を通じて何を得たのか、自己の課題は何かなど学生間で気づきを深めるために報告会を開催しました。

平成29年2月18日(土)に同窓会・福祉栄養学科部会、および栄養士・管理栄養士研究会が開催され、177名(卒業生19名、在学生142名、教員16名)の参加で盛会となりました。

研究会では、本学科卒業生の大迫雅人さん(1期生)による「加熱条件が食物物性に与える影響の検討」、鈴木志麻さん(3期生)による「ロイヤルの機内食事業について」、宮城正和さん(4期生)による「経腸栄養における管理栄養士の介入効果」というテーマでの発表がありました。聴講していただいた在学生からは、発表内容について多くの質問が出るなど、関心の高さがうかがえました。また、卒業生が本学科での学びを活かして活躍している姿が、在学生の学修に対する向上心を喚起させるものになつたのではないかと感じました。

交流会では卒業生の仕事内容、就職活動、国家試験対策等さまざまな話題についての情報交換が行われ、卒業生、在学生とともに大いに刺激を受け合い、今後の活躍につながるものとなつたようです。



## 第7回同窓会・福祉栄養学科部会、および第3回栄養士・管理栄養士研究会 開催

## 福祉栄養学科

## リハビリテーション学科

# 平成29年度 同窓会開催



関心：講演会「糖尿病は運動器疾患である！  
リハビリテーション医療最前線」野村卓生教授



PT：理学療法の卒業生および教員



OT：作業療法の卒業生および教員

平成29年10月28日、リハビリテーション学科において同窓会が開催されました。今年度も学園祭に合わせて実施しました。本年度は、理学療法専攻22名、作業療法専攻27名の卒業生が集い、前身である関西医療技術専門学校の卒業生も13名ご参加いただきました。同窓会は講演会と懇親会で構成されており、今年度の講演会は「糖尿病は運動器疾患である！リハビリテーション医療最前線」と題し、本学の野村卓生先生にご講演いただきました。

内部障害である糖尿病はサルコペニアなどの運動器疾患と密接に関係している事実を踏まえ、評価・介入などエビデンスに基づいた最新情報をご呈示いたしました。

リハビリテーション学科は、臨床実習や就職活動において多くの卒業生に支えられています。関西医療技術専門学校から繋がる同窓会は大切な「宝」です。来年度になると本学の言語聴覚学専攻からも卒業生が輩出されます。リハビリテーション学科では同窓会の更なる躍動を目指します。

ただきました。

懇親会では、卒業生・在校生・教職員が互いの近況を報告し合い、より親交を深めました。在校生にとつても活躍する先輩の姿は修学意欲を喚起させるものになったようでした。楽しくもあり、刺激的な時間が過ごせました。

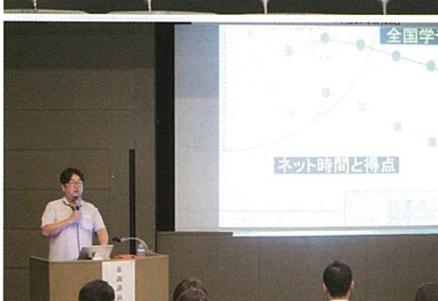
リハビリテーション学科では、卒業生・在校生・教職員が互いの近況を報告し合い、より親交を深めました。在校生にとつても活躍する先輩の姿は修学意欲を喚起させるものになったようでした。楽しくもあり、刺激的な時間が過ごせました。

## 教育学部開設記念「教育実践フォーラム」を開催しました

### 教育学科



ネット時間と特徴



昨今は情報通信環境の急激な変化が教育にも様々な影響を及ぼしており、これらの問題に対応することは教育に携わる者としてアクチュアルな課題であろうと考え、「子どもとスマート子どもを守り育てる」をテーマにした講演会およびシンポジウムを開催しました。

前半では兵庫県立大学の竹内和雄先生から「スマート時代の子どもたちのた

教育学部は今年度をもって教員が全て揃い、学部としての全容が明らかになりました。そこで去る8月26日土曜日、教育学部の開設を記念して、上本町にある大阪国際交流センターにおいて「教育実践フォーラム」を開催しました。

教育学部は今年度をもって教員が全て揃い、学部としての全容が明らかになりました。そこで去る8月26日土曜日、教育学部の開設を記念して、上本町にある大阪国際交流センターにおいて「教育実践フォーラム」を開催しました。

めに」と題して基調講演をいただき、後半ではスマートをテーマに、本学の治部哲也先生、堀田千絵先生、堺市教育委員会指導主事の木田哲生先生の3名によるシンポジウムを行いました。

参画者は100名で、うち本学関係者が4割、6割が学外からの方々でした。学外からの参画者の大半は、小中高および教育委員会等の教育関係者の方であり、また講演やシンポジウムの後にもフロアから活発に質問等が出され、教育現場でのこの問題への関心の高さをうかがわせるものでした。

お忙しい中ご参画下さいました学内の皆さまにはこの場をお借りし、あらためて感謝申し上げます。

# 平成28年度 就職状況について

平成28度卒業生の就職状況につきましてご報告致します。

大学全体の就職率（就職希望者に占める就職者の割合）は98.0%と、例年同様全国の大学就職率（97.6%<sup>※1</sup>）を上回る高い就職率となりました。

学科別では、社会福祉学科96.0%、臨床心理学科94.1%、健康科学科100.0%、福祉栄養学科100.0%、リハビリテーション学科100.0%となっております。平成28年度多くの卒業生が、学科での学びを活かすことのできる就職先に就くことができました。

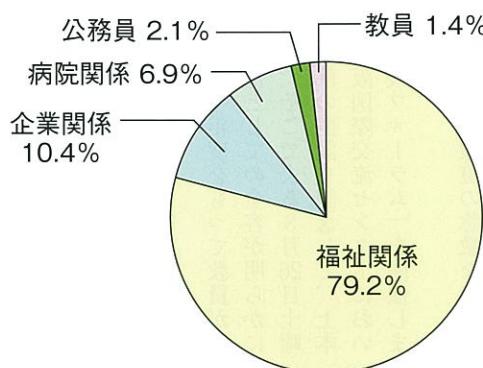
また、卒業生全体に占める就職者の割合は、全国平均が72.9%（※1）なのに対し87.9%と15ポイントも上回っており、本学の就職率の強さが表れる結果となっています。

※1)文部科学省大学等卒業者の就職状況調査(平成29年5月19日)より

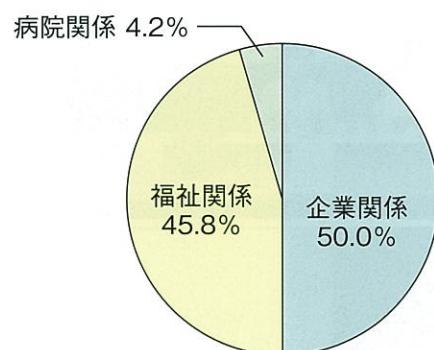
	大学全体	社会福祉学科	臨床心理学科	健康科学科	福祉栄養学科	リハビリテーション学科
卒業者数	503	168	79	83	76	97
就職希望者数	451	150	51	79	76	95
就職者数	442	144	48	79	76	95
就職率	98.0%	96.0%	94.1%	100.0%	100.0%	100.0%
進学者数	23	3	17	2	0	1

## 就職決定者の業種内訳

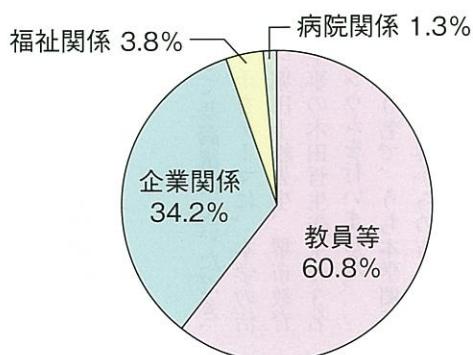
社会福祉学科



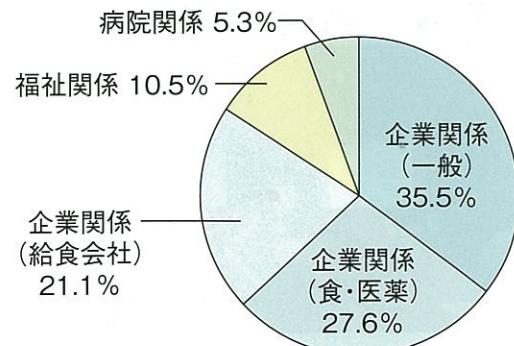
臨床心理学科



健康科学科

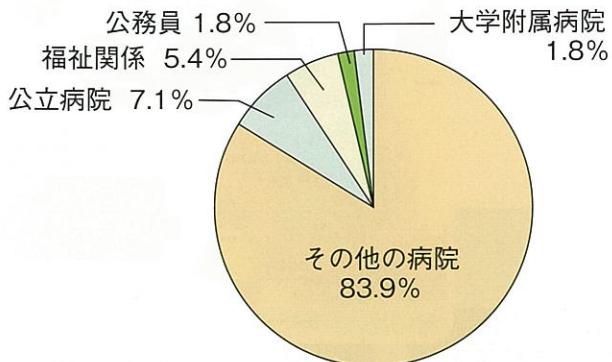


福祉栄養学科

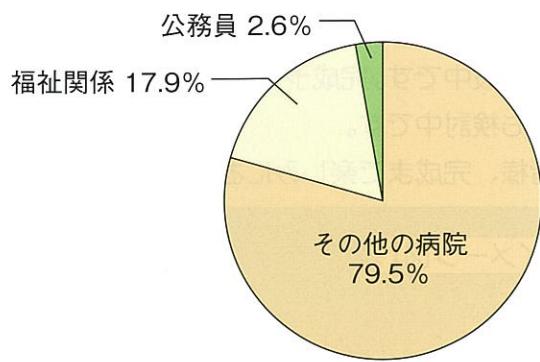


## 就職決定者の業種内訳

### リハビリテーション学科 理学療法学専攻



### リハビリテーション学科 作業療法学専攻



## 第9回柏原市民総合フェスティバルに参加しました

天候が危ぶまれる中、10月14日(土)に第9回柏原市民総合フェスティバルが柏原市役所前大和川河川敷公園で開催されました。玉手山学園からは運営ボランティアや各イベント出演等に延べ60名の学生・生徒が参加しました。

特設ステージでは、大学・高校から4団体が出演し、熱心に練習したダンスや演奏を披露し、柏原市観光大使PR隊に任命されている大学生は、柏原市を盛り上げたい気持ちを表明しました。

商工まつりブースでは大学のリハビリテーション学科と社会福祉学科から3ブースを出展し、来場の方々に健康や福祉に関する簡易検査や発表を楽しんでいただきました。

今年初めて設置されたハロウィンブースは玉手山学園が担当しました。また、仮装コンテストでは、大学・短大から3団体が出場し、大学のダンスサークル「ばんびっ子」が見事3位に入賞しました！

河内音頭おどり全国大会では、今回も大学のボランティアサークル「Wa!」が参加し、地域の方々と一緒に楽しみました。

学生・生徒たちが地域の方々と触れ合い成長できる貴重な体験となりました。

特設ステージ  
(大学)  
沖縄県人会



柏原商工まつりブース出展  
(大学)



ハロウィン仮装コンテスト  
(大学)



河内音頭おどり全国大会  
(大学)

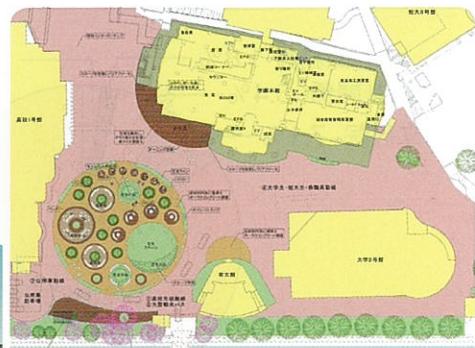


# Tama Square がオープンします

高等学校「蜂の巣校舎」跡地に、大学生・短大生・高校生の意見を取り入れた、学生・生徒のくつろげる空間“Tama Square”を現在建設中です。完成予定は平成30年7月です。また、部分的なオープンも検討中です。

皆様、完成まで楽しみにお待ちください!!

【イメージ図】



## 感恩のこころ

第13号 平成30年3月発行

発行：関西福祉科学大学教育後援会

編集：関西福祉科学大学広報誌発行委員会

〒582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘3-11-1

TEL 072(978)0088 FAX 072(978)0377